

別表 3

貸借対照表

平成 18 年 2 月 28 日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	65,206,411		
前払金	210,000		
流動資産合計		65,416,411	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当資産	20,000,000		
基本財産合計	20,000,000		
(2) 特定目的資産			
二本賞基金引当資産	3,300,000		
事務所建設引当資産	63,950,000		
退職給与引当資産	6,050,000		
国際学術交流引当資産	7,350,000		
特別事業引当資産	35,000,000		
名簿作成引当資産	6,000,000		
認定医事業引当資産	10,000,000		
特定目的資産合計	131,650,000		
(3) その他の固定資産			
器具備品	977,476		
電話加入権	303,068		
その他の固定資産合計	1,280,544		
固定資産合計		152,930,544	
資産合計			218,346,955
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,654,000		
預り金	160,530		
流動負債合計		1,814,530	
2. 固定負債			
退職給与引当金	6,050,000		
固定負債合計		6,050,000	
負債合計			7,864,530
III 正味財産の部			
正味財産			210,482,425
(うち基本金)			(20,000,000)
(うち当期正味財産増加額)			(30,549,008)
負債及び正味財産合計			218,346,955

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準について

退職金の支給に備えるため期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲は現金及び預金としている。なお前期末及び当期末残高は、下記3に記載のとおりである。

2. 基本財産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
合計（基本金）	20,000,000	0	0	20,000,000

3. 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	34,812,423	65,206,411
次期繰越収支差額	34,812,423	65,206,411